

E20-385 インプリメンテーション エンジニア向け Data Domainスペシャリスト 試験

試験の概要

概要

この試験は、導入エンジニア向けEMCIE Data Domainスペシャリスト資格認定試験です。

この試験では、EMC Data Domainシステムのインストレーション、統合、そして管理に重点を置いています。

EMCでは、試験に備えて知識を評価するための模擬試験を無償で提供しています。模擬試験により、実際の認定試験問題の内容や質問のタイプに慣れることができます。模擬試験の結果は認定試験のこれまでの準備の目安の1つとなり、学習が必要な内容が明らかになります。模擬試験での合格点は、認定試験での合格点を保障するものではありません。



所要時間

90分
60問～

製品

この試験の出題範囲となる製品は次のとおりですが、これらに限定されるわけではありません。

模擬試験

E20-385 (英語)
E20-385 (日本語)

- DD OS (Data Domain Operating System) 5.5
- Data Domain Hardware
- Data Domainのソフトウェアオプション
- Data Domainシステムの機能とテクノロジー

[Schedule Exam](#)

試験問題の内容

この試験の出題範囲となる内容は次のとおりです。

Data Domainの基礎

- Data Domain重複排除機能の主な相違点の特定(以下を含みます。)
 - EMC Data Domain Stream Informed Segment Layout (SISL)拡張アーキテクチャ
 - DIA(データ非脆弱性アーキテクチャ)
 - インライン対後処理重複排除
 - ファイル対ブロックストレージ
- Data Domainバックアップとリカバリソリューションの確認
- Data Domain製品領域の説明

EMCトレーニングセンター ジャパン
〒212-0013
神奈川県川崎市幸区堀川町580-18
川崎テックセンター 20階
EMCトレーニングセンター ジャパン

<http://japan.emc.com/training/customer-training-offerings/index.htm>

- ディスクレプリケーションとテープアーカイブの対照と比較

Data Domainハードウェアのインストレーション

- Data Domainシステムのインストレーションの準備(以下を含みます。)
 - システムハードウェアのレーリングとラッキング
 - システムの外部ストレージへの接続とケーブル接続
- Data Domainシステム初期構成のパフォーマンス(以下を含みます。)
 - オプションライセンス機能の構成
 - 管理アクセスのためのネットワーク構成
 - 接続されたデバイスの相互運用性の確認

Data Domainシステムの管理

- Data Domainシステムの主なテクノロジーの実装(以下を含みます。)
 - NFS、CIFS、DD Boost、VTL
 - リンク統合とフェイルオーバー
 - レプリケーション、スナップショット、Fast Copy、リカバリの機能性
- SNMPまたは、Syslogを使ってのData Domainシステムアクティビティのモニタリング
- Data Domainシステムパフォーマンスのモニタリング
- Data Domainファイルシステムのクリーニング
- Retention Lock、浄化、Data Domainデータセキュリティの暗号化の使用
- 容量利用率と圧縮グラフの分析と解釈
- Data Domain容量とストレージ書き込み率のモニタリング

アプリケーションソフトウェアとData Domainの導入

- バックアップ環境コンポーネント間の区別
- Data Domainシステムを有する標準的なバックアップ環境でのパケットフローの認識
- ファイルシステムとしてのまたは稼動しているバックアップサーバへのData Domainシステム、または仮想テープライブラリ(VTL)の実装
 - Symantec NetBackupと/またはBackup Exec
 - EMC NetWorker
 - IBM Tivoli Storage Manager
 - CommVault Simpana
- バックアップとリカバリの機能性の確認
- Data Domain Boost/OSTを使ったテクノロジー：バックアップとリカバリソリューションの主なポイント

- Symantec NetBackupのDD Boost、Backup Exec環境、EMC NetWorkerとAvamar環境、そしてOracle RMAN環境の導入と確認

Data Domain拡張保存: インストール、構成、そして管理

- DD拡張保存機能と機能性の確認
- DD拡張保存の使用に関連した再構成
- DD拡張保存を有するシステム上におけるインストールプロセスのパフォーマンス
- DD拡張保存オプションの構成
- DD拡張保存のアップグレード
- DD拡張保存を有するシステムの管理
- レプリケーション、リカバリの必須条件、そして構成の確認

推奨トレーニング

以下は、この試験の受験者に推奨されるカリキュラムです。

以下の全コースを完了して下さい。

| コース名 | コース番号 | モード | ステータス |
|--------------------------|-----------------|--------|-------|
| Data Domain Fundamentals | MR-1WP-DDFUND | Eラーニング | 受講可能 |
| Data Domainハードウェアのインストール | MR-1WP-DDHINSTL | Eラーニング | 受講可能 |

以下の全コースを完了して下さい。

| コース名 | コース番号 | モード | ステータス |
|--|----------------------|--------------|---------|
| Data Domain System Administration | MR-1CP-DDSADMIN | クラスルームトレーニング | 受講可能 |
| Data Domain System Administration - Online ILT | MR-1LP-DDSADMIN | オンラインILT | 受講可能 |
| Data Domain System Administration - Video ILT | MR-1TP-DDSADMIN-1504 | ビデオ講義ストリーム | 受講可能 |
| Data Domain System Administration - Video ILT | MR-1VP-DDSADMIN-1504 | ビデオ講義 | Q3 2015 |

以下の全コースを完了して下さい。

| コース名 | コース番号 | モード | ステータス |
|--|----------------|--------|-------|
| Data Domain Implementation with Application Software | MR-1WP-DDIAS | Eラーニング | 受講可能 |
| Data Domain Extended Retention - Installation Configuration and Administration | MR-1WP-DDEXRET | Eラーニング | 受講可能 |

以下のコースは、正式なEMC Proven Professionalの導入エンジニア向けNet Workerスペシャリストトラック、または試験の一部ではありませんが、このカリ

キュラムでカバーされる概念の実務的経験に推奨します。

| コース名 | コース番号 | モード | ステータス |
|--|--------------------|----------|-------|
| Data Domain System Administration - Online Lab | MR-7BP-DDSADMINLAB | オンライン ラボ | 受講可能 |

これらの詳細は、2015年9月11日時点の試験の内容を反映しています。

認定プロフェッショナル プログラムでは、技術的な傾向の主流と重要性が反映されるよう定期的に試験を更新しています。最新の情報については、Proven ProfessionalのWebサイトを定期的に確認してください。

EMC²、EMC、および where information livesは、EMC Corporationの登録です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または、登録商標です。

© Copyright 2015 EMC Corporation. All rights reserved.